

2021 年度

事業報告書

特定非営利活動法人 アクション

1 事業の成果

本年は1月12日に噴火したタール火山の被災者に対する緊急支援として日用品を配布したり、新型コロナウイルス感染症による失業等、困窮した貧困家庭に対して食料品を配布したり、通年を通して緊急支援を実施した。通年を通して実施している事業に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響により、活動計画通り実施できた事業は少なかったが、こどもに直接裨益する職業訓練やスポーツを通じた教育、日本国内の青少年育成事業や国際理解教育活動など、対面で実施することが難しい活動に関してはオンラインでの実施に切り替えて可能な範囲で活動を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【31,704】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
国際協力事業	発展途上国の児童養護施設支援 ・こども達への奨学支援 ・こども達への朝食支援 ・心理ケア事業	通年	フィリピン サンバレス州 ジャイラホーム	2人	孤児院のこども	20人	198
国際協力事業	発展途上国のストリートチルドレン支援 ・こどもたちへの奨学金および学用品の支援 ・こども達への青空教室実施および給食支援	通年	フィリピン オロンガポ市	2人	ストリートチルドレンと貧困地域のこども	150人	1531
国際協力事業	発展途上国のこども達に対する職業訓練事業	通年	フィリピン サンバレス州	2人	孤児院と貧困地域のこども	100人	3165
国際協力事業	発展途上国のこども達に対する給食支援事業	通年	フィリピン サンバレス州	2人	貧困地域のこども	100人	1000
国際協力事業	国際理解教育事業 ・武蔵野市主催土曜学校「世界を知る会」の運営 ・日本国内の小学校～大学への講師派遣	通年	フィリピン サンバレス州 日本 武蔵野市他	3人	フィリピンと日本のこども	200人	151
国際協力事業	国際協力機構 草の根技術協力事業費 ・児童福祉施設職員の能力向上 ・青少年更生施設のこども達のライフスキル伸ばし自立を促進	通年	フィリピン マニラ首都圏 サンバレス州	14人	孤児院の職員	118人	8220
国際協力事業	若年層の妊婦に対する出産及び栄養支援事業	通年	フィリピン サンバレス州	2人	対象地域の若年層妊婦	50人	7190

国際協力事業	未成年の人身売買防止プロジェクト	通年	フィリピンサンバレス州	2人	活動地域の公共交通機関のドライバー、ホテルやレストランの従業員、学校の先生	373人	5541
国際協力事業	若年層への性教育啓発プロジェクト	通年	フィリピン中部ルソン地域（サンバレス州・バタアン州・パンパンガ州）及びマニラ首都圏	2人	児童養護施設の10代の妊産婦/対象地域の保護者及び青少年	719人	4383
国際協力事業	女性の所得向上事業	通年	フィリピンマニラ首都圏	2人	活動地域の女性達	5人	110
国際ボランティア体験事業	各事業地へのボランティア派遣	2月/3月 8月/9月	フィリピンサンバレス州	5人	日本市民	150人	4
子どもたちの生活環境向上に必要な調査研究及び情報収集及び提供	地域及び児童養護施設の子ども達に対する学習支援	通年	日本武蔵野市立川市	2人	地域と施設の子ども	20人	211

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)